

11 日本プレスセンタービル

NIPPON PRESS CENTER BUILDING

所在地／東京都千代田区内幸町2-2-1

建築主／株式会社 日本プレスセンター

設計者／株式会社 日建設計

施工者／清水建設株式会社

株式会社 竹中工務店

竣工／昭和51年7月

Location／Tokyo

Owner／Nippon Press Center, Ltd.

Design／Nikken Sekkei, planners, architects, and engineers

Contractors／Shimizu Construction Co., Ltd.

Takenaka Komuten Co., Ltd.

Date of Completion／July, 1976

●選評

小堀 鐸二
岡本 行善
窪田 祐

日本プレスセンターは、日本の新聞・報道界の中核機構としての役割を担うもので、海外の主要国には既にこのような性格のものがいくつか存在し活動してきているにもかかわらず、わが国にはこれに類するものがなく、昨今のようにグローバルな意味での正確な情報の伝達的重要性が増大しつつある時代を迎えて、その必要性がいよいよ痛感されていたのである。

日本プレスセンタービルは、この日本の新聞界の積年の宿題ともいべき施設として、昭和47年から実施計画が進められ、昭和51年に完成をみたものである。

敷地は日比谷通りを隔てて日比谷公園の緑を前にした恵まれた環境にあり、新聞・報道界の中心施設としての適地を得たものと思われる。

設計は日建設計、施工は清水建設が担当した。設計に当っては、個性ある建築のたたずまい、あるいは誰にでもそれとわかる表情をもった建築であるとともに、日比谷公園に面した敷地の環境をよりよく生かすものとなるよう心掛けたといわれている。

このセンターの施設は、諸外国の賓客や国内の重要人物を迎える記者会見を主要任務とする日本記者クラブや、新聞界の共同団体である日本新聞協会、また新聞報道各社の支社を収容している。最上階には国際会議も開催できるホール、会議場、レストランを設け、その下の階には日本記者クラブ、そして基準階の大部分には報道各社の支社局、日本新聞協会その他プレス関係機関が入居している。基準階は有効に使えるように、柱のない長方形の大スパン・ワンルームとしているので、目的と用途によりさまざまなオフィスプランニングが可能となっている。

こうした施設を収める建築の外観は、集合の場を象徴するドームを中心とし、全面をボソン・ホワイトの特殊レンガでおおった外装と相俟って、この建物のプレスセンターとしての独自の構えと雰囲気を作り出すことに成功している。

施工に関わる特別な条件としては、この建物の形態が中央の鉄骨鉄筋コンクリート造コアを耐震要素の中軸に置き、その周辺に純鉄骨造ベアリングウォールを配して全体構造のバランスをとったことにより、屋根ドームおよび大スパンの特殊空間を可能としたこと、外壁が特殊レンガ打込みPC板で構成されており、屋根ドーム部分がわが国では前例のない大規模なPC板で設計されていること等であって、さらに経済スピード28カ月の工期を、施主の要望に沿い24カ月に短縮するために、施工技術をフルに活用したことなどが挙げられる。

このようなさまざまな制約条件にもめげず近隣公害、第三者公害および労働公害の絶無を達成して日本プレスセンタービルは誕生し、以来2カ年近くを経過しているが、入居者および内外の公賓の好評を得て当初の設計意図のほとんどが充足されているように思われた。

REVIEW

Takuji Kobori
Yukiyoshi Okamoto
Yuu Kubota

Until the completion of this building, there was nothing in Japan to compare with the centralized newspaper information organizations common in most other nations. But the need for such a press center has steadily become painfully apparent as the world has come to rely on fast, accurate information transmitted on a global scale. Planning to produce this facility began in 1972, and construction was completed in 1976.

The site is just across Hibiya Boulevard from the greenery of Hibiya Park, in the central part of downtown Tokyo, a location that suits the needs of a press center.

Keynotes of the design are individuality that is immediately apparent to anyone and maximum use of the advantages of the park across the street. The Japan Journalists Club, where guests from at home and abroad are interviewed, has offices in the building, as do the Japan Newspaper Association and branches of various information services. On the top floor are a hall accommodating international conferences, other conference rooms, and a restaurant. One level down are the Japan Journalists Club rooms. Standard floors are occupied by branch bureaus of information services and offices of the Japan Newspaper Association. For the sake of free, flexible office planning, the standard floors are large, rectangular spaces without obstructing structural posts.

The off-white tiles covering the exterior walls and the vaulted upper section in which the restaurants and meeting zones are concentrated give the press center building its distinctive, immediately recognizable personality.

A number of structural characteristics distinguish the building. First, seismic stress is handled by means of the central core, which is a combination of steel frame and reinforced concrete; the surrounding structure is steel-frame bearing walls. Combining the two results in total structural balance. The exterior wall cladding is precast-concrete panels inset with brick tiles. The precast panels in the vaulted roof of the upper part are the largest ever used in Japan. By putting technical skills to full and efficient use, it was possible to shorten the construction period to twenty-four months. Furthermore, the construction process caused no disturbance to the surrounding area, no pollution, and no labor difficulties. Since the completion, nearly two years ago, local and foreign users have expressed satisfaction and approval.

●概要

建築概要

敷地面積 3,275㎡

建築面積 2,556㎡

延床面積 25,727㎡

構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
地下3階、地上11階、塔屋2階

仕上げ概要

外装 屋根：特殊レンガタイル打込みプレキャストコンクリート板葺き 陸屋根部：アスファルト防水磁器タイル貼り 外壁：特殊レンガ打込みプレキャストコンクリート板貼り、スチールローパネル貼り、大理石本磨き嵌込み
内装 玄関ホール 床：花崗岩貼り 壁：大理石貼り、特殊レンガ積み 天井：石綿小幅板貼り／事務室 床：繊維床 壁：プラスターボード塗装仕上げ 天井：岩綿吸音板／会議場 床：繊維床 壁：裂地貼り 天井：岩綿吸音板

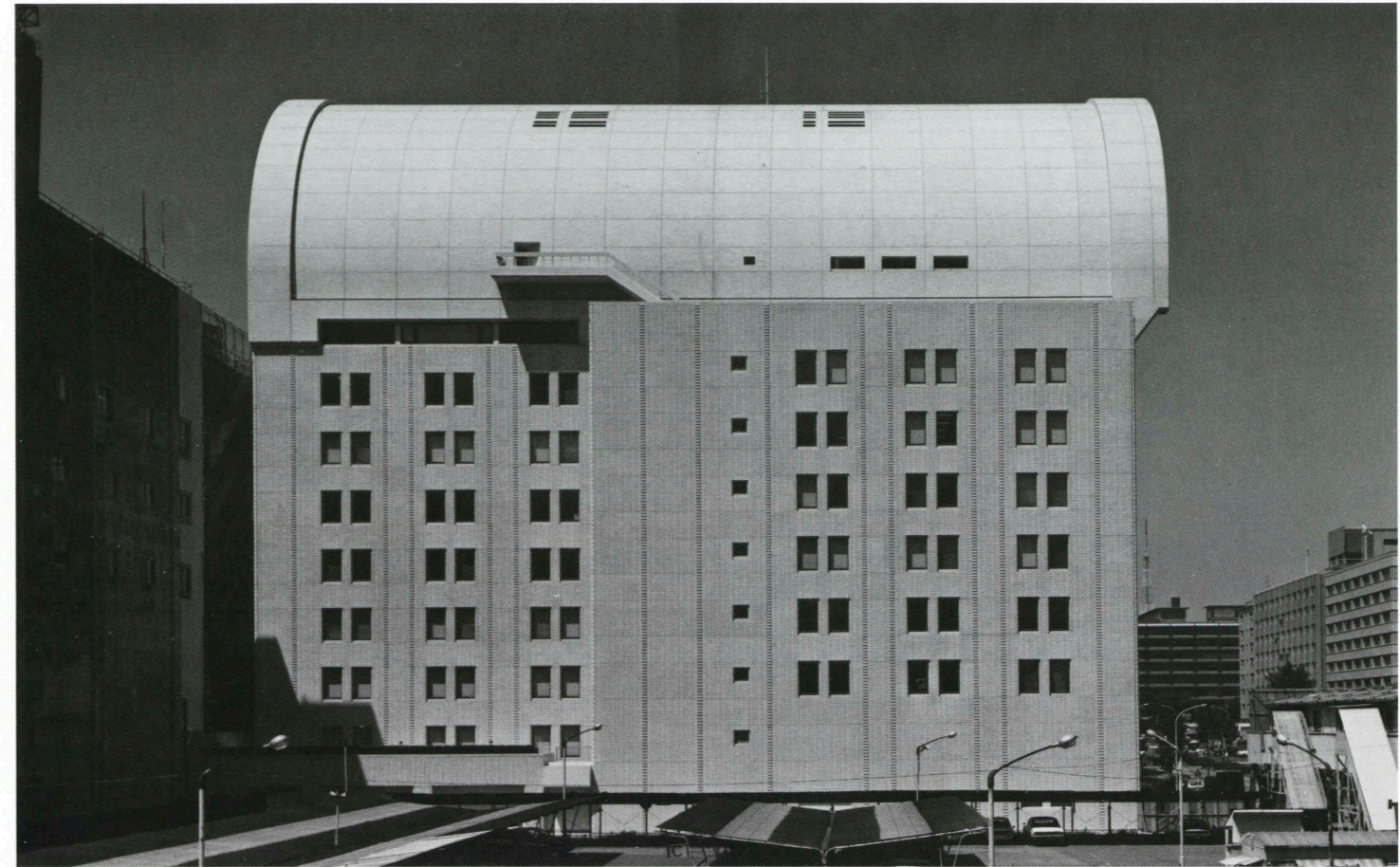
設備概要

電気 受電22KVネットワーク3回線 契約容量 2,200KW 主変圧器 1,500KV A 3基 発電機750KV Aディーゼル900PS 1基／火災報知設備、拡声器、会議場音響設備、映写設備、同時通訳放送設備、放送中継線設備

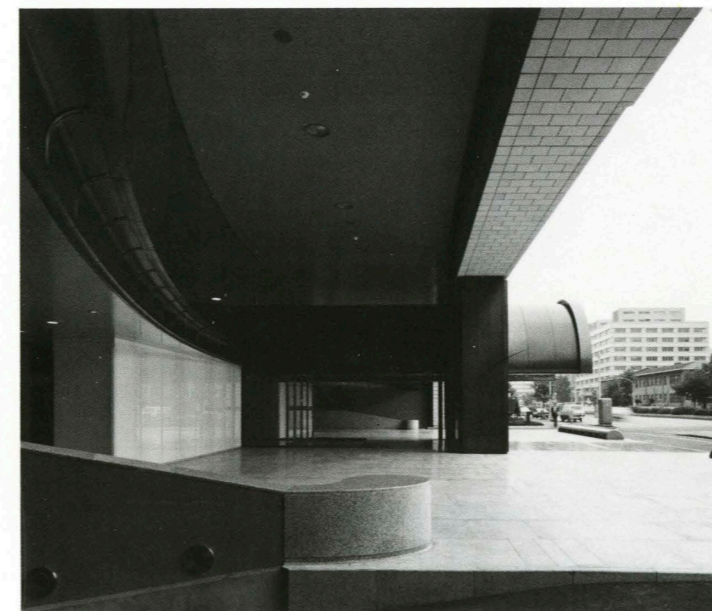
給排水・衛生 給水：上水、直送方式 給湯：中央給湯 受水槽：上水用50㎡、中水用 100㎡ 高架水槽：中水用14㎡

空調 冷凍機：ターボ冷凍機 250RT 1台、ダブルハンドルコンデンサー型ターボ冷凍機 250RT 1台 蓄熱槽：700㎡ 2槽 ボイラー：定格3.85t/H 1基 空調方式：VAV制御による全空気方式

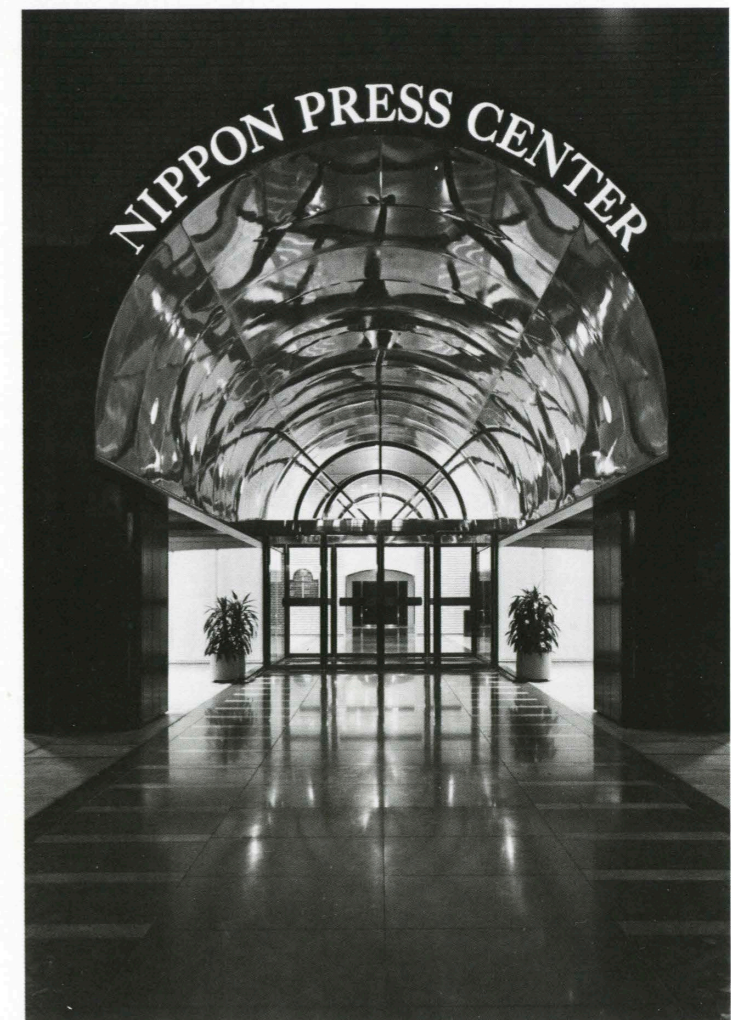
昇降機 エレベーター：乗用4基、人荷用1基
消火 スプリンクラー、屋内消火栓、直結送水管、ハロゲン化物



西側全景 General view from the west.

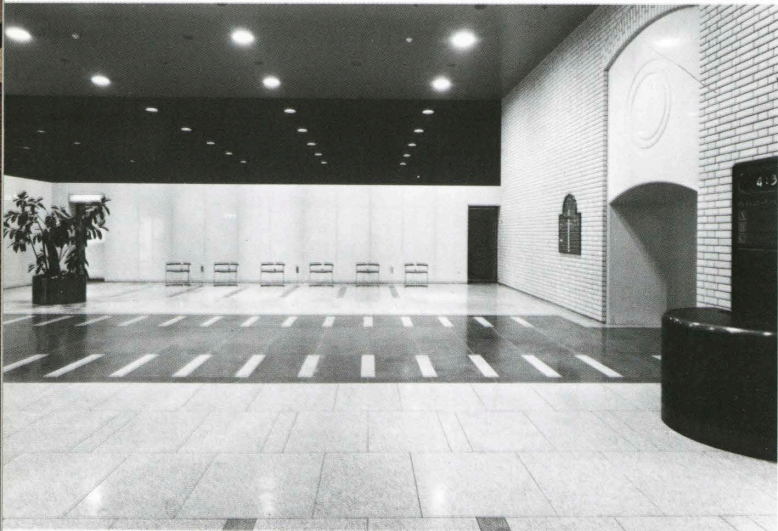


北側ピロティ Pilotis zone on the north side.



エントランス回り Entrance area.

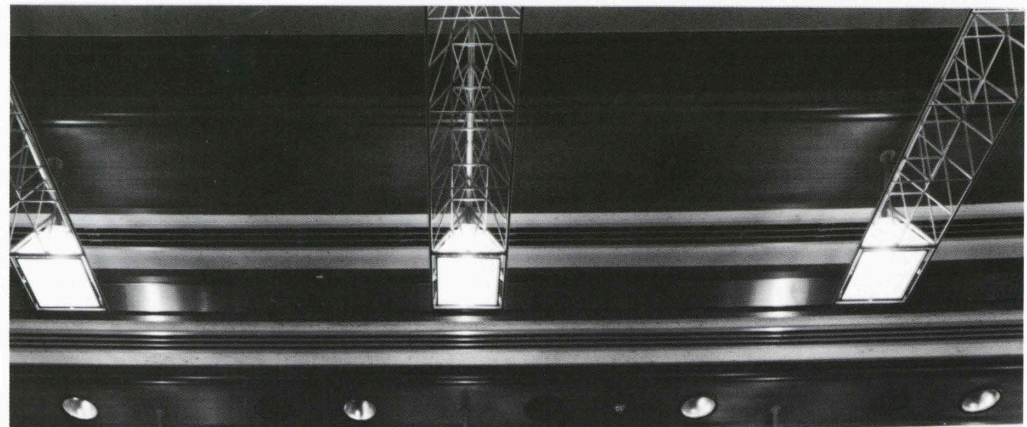
10階レストラン Restaurant on the tenth floor. →



エントランスホール Entrance hall.

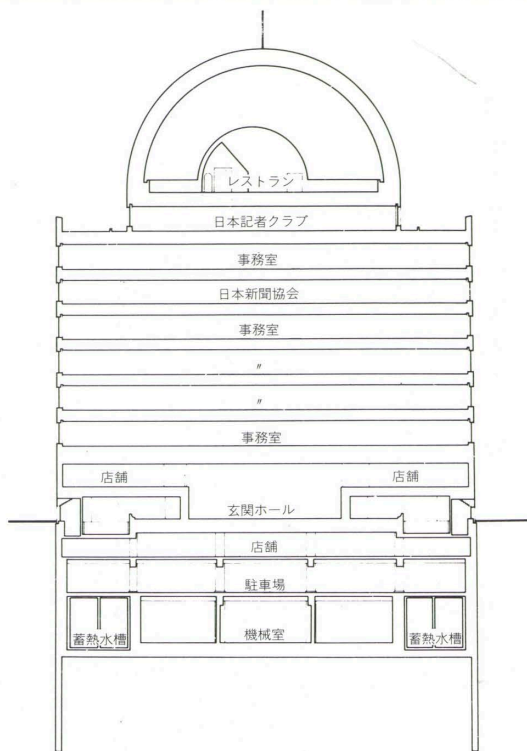


日本記者クラブラウンジ Lounge in the Japan Press Center.

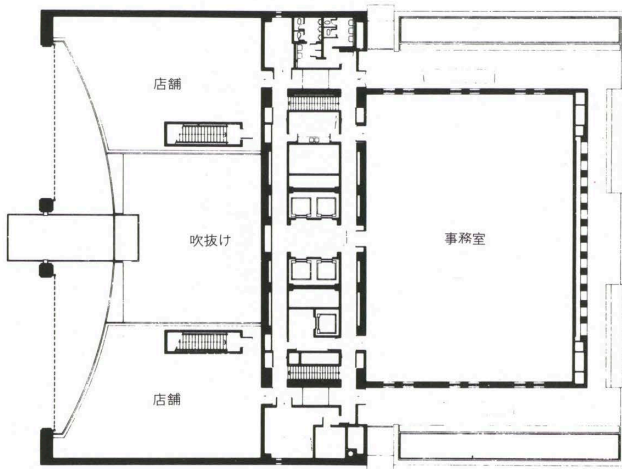


プレスセンターホール Press Center Hall.

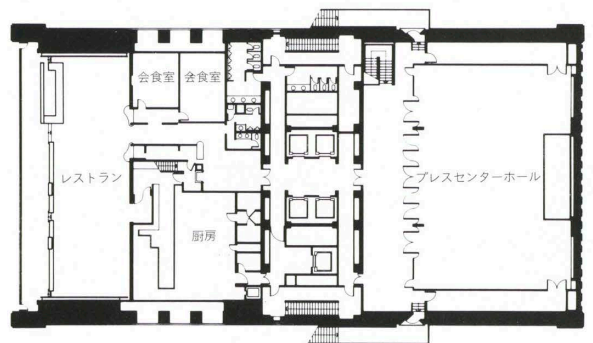




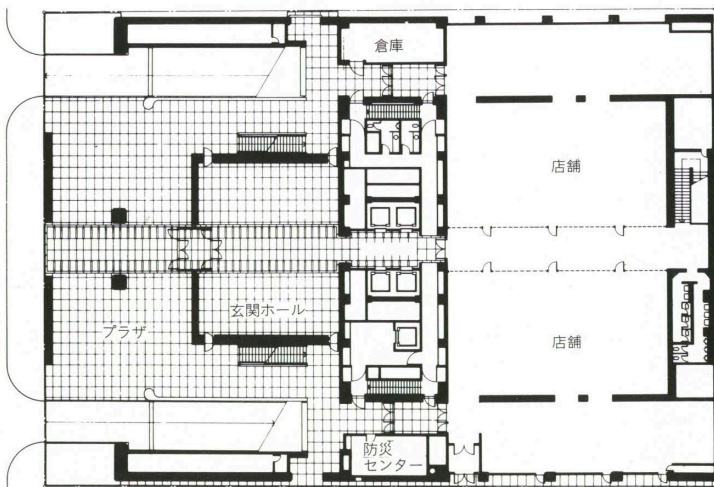
●断面



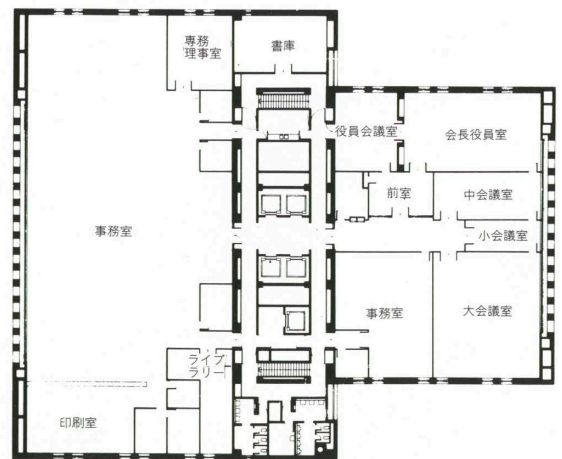
●2階平面



●10階平面



●1階平面



●7階平面